

## 経済諸会議の動向（２）

田中 修

### はじめに

12月15日、全国発展・改革工作会議が北京で開催され、徐紹史主任が報告を行った。本稿では、会議の概要を紹介する。

### 1. 2013年の総括

今年に入り、党中央・国務院は①安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、②安定成長・構造調整・改革促進を統一的に企画することを堅持し、③マクロ政策を安定させなければならず、ミクロ政策を活性化させなければならず、社会政策により底固めしなければならないことの有機的な統一を堅持した。コントロールの考え方とコントロールの方式を刷新し、政策の一定の程度を維持し、深くにまで力を入れ精確に力を発揮することを重視した。経済社会の発展は安定の中で前進し、安定の中で好転しており、良好なスタートを実現した。

発展・改革の組織系統は、党中央・国務院の正確な指導の下、真剣に職責を履行し、政策を着実に展開し、新たな成績を得た。

**（１）情勢の分析・研究・判断と政策の総合・協調を重視し、中央のマクロ・コントロールについての政策決定・手配を真剣に貫徹実施した。**

深く調査・研究し、政策準備を強化し、政策建議を提出し、予算内投資の構造を調整・最適化して、民間投資の活力を奮い立たせた。

**（２）重点を際立たせ、支援するものと抑制するものとを区別することを重視し、経済構造の転換・グレードアップを推進した。**

生産能力の深刻な過剰という矛盾の解消に力を入れ、戦略的新興産業を積極的に育成・発展させ、サービス業の発展を加速し、地域の協調発展を促進し、生態文明建設を着実に展開した。

**（３）改革開放の深化を重視し、経済社会発展のために活力・動力を添加した。**

経済体制改革の総体的な指導と総合的な協調という職能を確実に履行し、年度改革意見を検討・提起し、督促・検査を強化し、改革措置の実施を推進した。

行政審査・許認可制度改革では段階的な成果を得、投資体制改革では新たな進展を得、資源性製品の価格改革の成果は明らかである。企業債券の品目と審査・許認可方式を積極的に刷新し、開放によって改革を促すことを堅持した。

**（４）民生建設を重視し、経済と社会の協調発展を促進した。**

投入を強化し、関連制度を整備し、雇用を積極的に促進し、教育の公平を推進し、社会保障的性格をもつ住宅の建設を支援し、災害復興策を展開した。

この1年、発展・改革の組織系統は機能・作風を確実に転換し、自身の改革を強化し、自覚的に権限を簡素化し権限を開放し、大事について謀り・議論し・取り組むことに精力を集中し、機構・制度の建設を強化し、行政の執行力向上に力を入れて、新たな歩みを踏み出し、新たな成果を得た。

## 2. 2014年の政策の基本方針

2014年は改革の年である<sup>1</sup>。発展・改革の組織系統は、党18期3中全会精神を学習貫徹することを現在及び今後一時期の重要な政治任務とし、習近平総書記の系列講話の精神の学習と3中全会精神の学習を結びつけ、同時に、習近平総書記・李克強総理が中央経済工作会议・中央都市化工作会议で行った重要講話を真剣に学習しなければならない。改革をもって全局を統率し、進取・チャンス・責任の意識を更に増強し、思想を解放して大胆に実践し、改革で新たなブレークスルーを得るよう推進しなければならない。

ある事項を他の事項と照らし合わせながら調整し、統一的に計画を謀り推進・実施し、経済体制改革を深化させるという責任を更に自覚的に担い、経済体制改革を総体的に指導し総合的に協調させる役割を確実に発揮しなければならない。行政審査・許認可改革を加速し、投資体制改革を深化させ、資源性製品の価格改革を積極かつ穏当に推進し、健全なマクロ・コントロール体系を整備し、現代市場システムを整備し、引き続き総合的な関連改革のテストを推進しなければならない。

## 3. 経済の現状認識

わが国経済は既に新たな発展段階に入っている。経済発展が長期にわたり好い方向に向かうというファンダメンタルズは変わっておらず、改革・イノベーションの動力は不断に奮い立ち、転換・グレードアップには積極的な変化が現れ、内需の潜在力は依然として巨大である。とりわけ、マクロ・コントロールは新たな経験を累積<sup>2</sup>し、2013年の発展も2014年のために比較的良好な基礎を打ち固めた。

同時に、内外の発展環境は依然として錯綜し複雑であることをも冷静に見て取らねばならない。世界経済は緩慢な回復態勢を続けているが、先進国の緩和政策の調整と新興市場国の成長鈍化の影響はなお測り難く、わが国の輸出が直面する外部環境はなお樂觀できない。国内経済が安定の中で好転している基礎はなお堅固ではなく、経済の下振れ圧力は依然存在し、安定の中で懸念・リスクがある。

積極的要因と有利な条件を十分認識し、信念を確固とするとともに、存在する困難・問題を正視し、憂患意識を強め、最低ラインを維持するという考え方を堅持し、将来と当面

---

1 ゴチックは筆者。

2 これは、2013年に経済が下降傾向にある中で、李克強総理が経済は依然合理的区間にあるとして、財政拡張・金融緩和政策を発動せずに経済を安定させたことを指すものと思われる。

を結びつけ、総合的に施策を行うことにより、経済社会の平穏な発展を維持しなければならない。

#### 4. 2014年の重点政策

発展・改革の組織系統は、中央の政策決定・手配に基づき、改革によって統率することを堅持し、各方面を併せ考慮し統一的に企画し、重点を際立たせ、発展・改革の各政策を確実にしっかり行わなければならない。

##### (1) 有効需要を積極的に拡大し、経済の平穏な成長を促進する

消費の潜在力を十分発掘し、個人消費の能力を増強し、新たな消費のホットスポットを育成し、消費環境を改善する。

投資の安定的な伸びの維持に力を入れ、**予算内投資の構造を調整して、一般競争的な企業プロジェクトに用いる投資を大幅に圧縮し、社会（民間）資金が利用可能な営利的インフラ投資を適切に減らし、オフィスビル・公会堂・ゲストハウス等への投資を停止<sup>3</sup>し、小型分散投資を圧縮して、全局的・基礎的・戦略的な重大プロジェクトを重点的に支援して、パワーを集中させ大事を成し遂げる。**

投資先を合理的に確定し、主として、バラック地区の改造と社会保障的性格をもつ住宅に付帯するインフラ、ハイレベルの農地と農村の民生建設、水利・中西部鉄道等の重大インフラ、省エネ・汚染物質排出削減と環境対策の重大プロジェクト、コア技術の開発・応用等の自主的イノベーションと転換・グレードアップに係る重大プロジェクト、教育・医療・社会的養老・食品薬品の安全等の社会事業及び社会管理、少数民族・辺境地域の発展等の分野とする。

政府投資をうまく管理しうまく使い、**民間投資の潜在力を有効に発揮させる。** 外需の開拓に努力し、**外資の市場参入を緩和し、産業の国外投資を推進し、シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロードの建設を積極的に推進し、中国－パキスタンの経済回廊・バングラディシュ－中国－インド－ミャンマーの経済回廊の建設を推進する。** 経済運営の調節をしっかり行う。

##### (2) 農業の安定的発展を促進し、食糧の安定的生産・増産を保障する

農業の基礎的地位を動揺させないことを堅持し、**国家の食糧安全を確保<sup>4</sup>する。**

農業・農村インフラ建設を強化し、重点を農地・水利建設と農村環境対策とし、農村の水道・電力・道路・ガス・住宅建設を引き続き推進する。

新しいタイプの農業経営システムの構築を加速する。「農業を強化し、農村に恵みを与え、農民を富ませる」政策を整備・実施する。

<sup>3</sup> ハコ物建設停止は、李克強総理が就任記者会見を行った際の国民への公約である。

<sup>4</sup> 2014年は、国家の食糧安全保障が重視されている。

**(3) 価格へのコントロール・監督管理を強化し、物価総水準の基本的安定を維持する**

供給を保障し、食糧・食用油、綿花、砂糖、豚肉、化学肥料等の備蓄・放出の程度・タイミング・テンポを合理的に把握する。

価格コントロールを整備し、価格への監督管理を強化し、重点業種・分野の価格検査を展開し、価格の違法行為・独占行為を厳格に調査・処分する。

物価と補助が連動した健全なメカニズムを整備し、低所得層の生活に対する物価上昇の影響を緩和する。

**(4) 構造調整を加速し、産業の転換・グレードアップを推進する**

生産能力が深刻に過剰であるという矛盾を断固として解消し、規定に反した新規生産能力増加に断固として歯止めをかけ、多くの政策を併用してストックの生産能力を最適化し、法規、産業政策、省エネ・汚染物質排出削減、安全生産、環境保護監督管理等の手段を総合的に運用して、価格のテコとしての調節作用を発揮させ、落后した生産能力の淘汰を加速する。

戦略的新興産業の育成・発展に力を入れ、メカニズムの整備・基礎の強化・産業の育成に努力する。サービス業と製造業の融合的発展を促進し、サービス業の発展加速とウエイト引上げを推進する。

**(5) 東・中・西部を統一的に企画し、南北を協調させ、特色があり協調・連動した地域の発展構造の構築に力を入れる**

地域発展の総体戦略を引き続き実施し、新たに経済を支えるベルト地帯の育成を加速する。未発達地域の発展能力を増強し、対口支援を推進し、チベット・新疆・4省チベット民族地区等の飛躍的発展を推進する。

**(6) グリーン・循環・低炭素による発展を堅持し、生態文明建設を着実に推進する**

生態文明の制度建設を加速し、生態文明建設の目標・評価・考課の体系を確立する。省エネ・汚染物質排出削減を強力に推進し、目標责任制・問責制を強化し、重点分野での省エネ・汚染物質排出削減と監督管理を強化する。循環経済を大いに発展させ、循環経済の発展戦略と短期の行動計画を実施する。環境対策にしっかり取り組み、大気汚染対策の計画と関連政策を整備・実施し、重点流域の水質環境の総合対策プロジェクトを引き続き実施する。気候変動への対応政策を着実にしっかり行う。

**(7) 社会事業の改革・発展を加速し、大衆が最も関心を寄せ・最も直接的で・最も現実的な利益問題の解決に努力する**

力を尽くすとともに力量に応じて実行することを堅持し、投入を増大し、統一的な企画

を強化し、教育・医療・文化等の各社会事業の健全な発展を推進して、民生の保障・改善に力を入れる。雇用・社会保障政策をしっかりと行い、**大学等卒業生と出稼ぎ農民の雇用問題を重点的にしっかりと解決**し、社会事業を大いに発展させ、社会保障的性格をもつ安住プロジェクトを着実に推進する。

## 5. 新しいタイプの都市化推進

新しいタイプの都市化推進政策を積極かつ穏当に推進しなければならない。人を都市化の核心とすることを堅持し、人間本位で、都市化・工業化・情報化・農業現代化が同歩調で進み、科学的に配置され、グリーンにより発展し、文化が伝承された、中国の特色ある新しいタイプの都市化の道を歩まなければならない。

発展・改革組織系統は、関係部門と共同して 5 方面の政策にしっかりと取り組まなければならない。

### (1) 計画実施を推進する

国家新型都市化計画を早急に改正・整備して、できるだけ速やかな公布・実施を勝ち取る。

### (2) 付帯する政策を打ち出す

戸籍・土地・資金・住宅・基本公共サービス等の方面の付帯政策を推進する。

### (3) 付帯する計画を編制する

重点メガロポリスの発展計画を編制・実施し、各地方は現地の事情に応じて方法を選択し、当該地方の新型都市化発展計画を編制・実施する。

### (4) テストモデルを展開する

農業からの移転人口の市民化コストを分担するメカニズム、多元化され持続可能な都市化投融资メカニズム、行政コストを引き下げる市設置モデル、農村宅地制度の改革・整備をめぐって、地域ごとに異なるレベル・異なる種類のテストを展開する。

### (5) インフラを整備する

東部地域のメガロポリスの総合交通輸送の一体化水準を高め、中西部地域のメガロポリス内の主要都市間の高速鉄道・高速道路の建設を推進し、中小都市・町と交通幹線・交通枢軸都市の連結を強化する。地方公共施設・公共インフラの建設を強化する。

## 6. 結び

世情・党情勢・国情は深刻な変化が発生している。18回党大会が行った「3期併存」<sup>5</sup>の戦略判断、「経済・政治・社会・文化・生態建設の五位一体」の総体配置、「工業化・都市

---

<sup>5</sup> 18回党大会で示された、①わが国はなお長期にわたり社会主義初級段階にあるという基本国情は、変わってはいない、②人民の日増しに増大する物質・文化の需要と立遅れた社会生産の間の矛盾という、この社会の主要な矛盾は変わってはいない、③わが国は世界最大の発展途上国であるという国際地位は、変わってはいない、という情勢認識を指すのではないと思われる。

化・情報化・農業現代化」を同歩調とするというルート設計を行い、「2つの百年」<sup>6</sup>という奮闘目標を提起した。これは即ち、我々が直面する新情勢・新任務・新要求である。

発展・改革組織系統は、新情勢・新任務・新要求に適応し、常に良好な精神状態を維持し、素質・能力を更に高め、業務・党務・人材陣容建設を融合し統一的に企画して、執行力・戦闘力・信用力を不断に高め、党の大衆路線教育実践活動を引き続き深くしっかり展開し、整理・是正・実施に真剣に取り組み、特定項目の整理展開に力を入れ、法治機関を建設するという大きな旗印を高く掲げ、制度建設を強化し、党の大衆路線教育実践活動が得た成果を強固にし、かつ不断に拡大しなければならない。

思想を解放し、イノベーションを模索し、思考の固定化傾向・行為の慣性・従来ルートへの依存性を自覚的に打破し、政策の科学化・規範化・制度化水準を不断に高める。

精神を奮い立たせ、能力を高め、更に高い立場・更に広い視野により、ハイレベル・厳しい要求・速いテンポを堅持し、奮発して結果を出すという仕事への激情・情熱を維持し、学習思弁能力・総合協調能力・判断と政策決定能力・行政執行能力・法に基づく行政能力の向上に力を入れる。

機能を転換し、作風を転換し、思想と行動の自覚を更に強め、管理理念・管理機能・管理方式・管理作風を確実に転換することにより、各方面に機関の気風の変化・事務効率の最適化・幹部の作風の変化を実感させる。

腐敗に反対し廉潔を提唱し、警鐘を長く鳴らし、中央の8項目規定<sup>7</sup>を深く貫徹実施し、勤儉・節約を励行し、大風呂敷を広げた浪費に反対し、反腐敗・廉潔提唱の制度建設を強化し、党風の廉潔政治建設の責任制を厳格に執行し、権力運用に対する監督成約を整備し、腐敗を拒む不変の思想・制度の防衛ラインをしっかりと築き上げる。

共通認識を凝集し、合成力を形成し、相互に理解・支援・助け合い、組織系統のアイデンティティを増強し、組織系統としての意識を強化し、組織系統の文化を育成し、組織系統の知恵を凝集し、組織系統の合成力を形成して、発展・改革工作が更に新たな段階に上るよう共同で推進する。

(1月6日記)

---

<sup>6</sup> 18回党大会で示された、中国共産党創立100周年に小康社会を全面的に実現し、新中国成立100周年に富強・民主的・文明的で調和のとれた社会主義現代化国家を実現するという奮闘目標。

<sup>7</sup> 習近平総書記が就任直後、派手な宴会・出張・会議等の浪費を戒め、儉約を命じたもの。